

栄 さかえ小 ニュースレター

交通安全教室



5月13日（月）に交通安全指導員の方々をお招きし、1年生と3年生が交通安全教室を行いました。学校だより第8号でもお伝えしたように、新しい環境への慣れから、今の時期から夏休み前までは子供たちの交通事故が増える傾向にあるそうです。本校の児童から交通事故者を出さないためにも、毎年この時期に実施している交通安全教室が児童の安全意識を高めるきっかけになればと思います。



1年生は、最初に不審者に遭遇した場合の合言葉「いかのおすし」について確認した後、交通ルールに関するDVDを視聴したり、模擬横断歩道を使って、実際に道路を横断するときの渡り方を練習したりしました。



3年生は、画像を見ながら、自転車ができる場所やヘルメットのかぶり方について確認したり、自転車を使って、走行前の点検場所等について話を聞いたりしました。その中で、自転車は歩行者と同じ右側を走って良いと思っていた児童が多いことに驚きました。

学習の1コマ

4年生の国語では、図書の分類記号について学習していました。図書ホールや学級文庫の本を使って、どんな種類の本にどんな記号が付いているのかを、グループのメンバーと協力しながら調べていました。



6年生の理科では、ものが燃える前と後で、空気中の酸素や二酸化炭素がどのくらい変化するのかを気体検知管を使って調べていました。目に見えない気体の量を視認できるのが便利です。

